

**公式記録員の役割**

- ①  を作成する。
  - ②  ・  ・  などの判定を行う。
  - ③ 審判員へ助言する。
    - ①  の誤り
    - ②  の誤り
- ※  の誤りは誰にも告げてはならない。

**スコアのつけ方**

**(1) 守備位置の記号**

投 手： 中堅手： 二塁手： 一塁手： 捕手：  
 右翼手： 三塁手： 左翼手： 遊撃手：

**(2) 代打・代走の記号** 代 打： 代 走：

**(3) ボールカウントの記号**

見送りストライク：  
 空振りストライク： バント空振り：  
 ボール：  
 ファウル： バントファウル：

**(4) 打撃結果の記号**

★フライ・ライナー・ゴロの記号  
 フライ： ライナー： ゴロ：

★三振・四死球の記号

三振： スリーバント失敗： 振り逃げ：  
 四球： 死球：

★フライ、ライナーの書き方の例

- ① ショートフライ：
- ② サードファールフライ：
- ③ センターライナー：

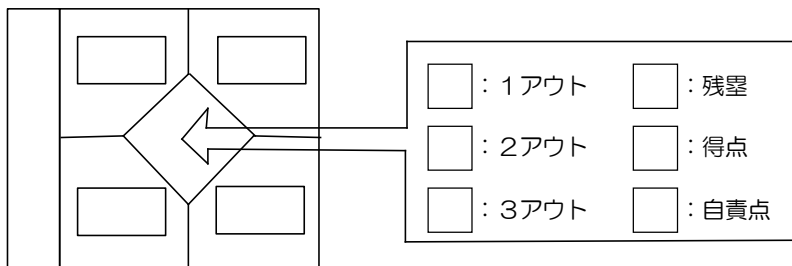
★ゴロの書き方の例

- ① 遊ゴロでショートがファーストに送球してアウト：
- ② ニゴロでセカンドが二塁ベースを踏んでセカンドアウト：
- ③ ファーストゴロでタッグアウト：

★エラー（記号：）の書き方の例

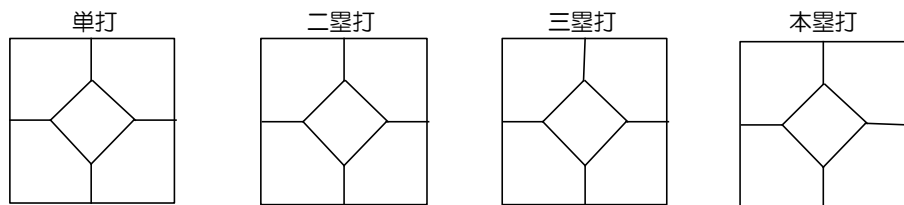
- ① サードがゴロ捕球エラーでどこにも投げられず：
- ② セカンドのファースト送球をファーストが捕球エラー：
- ③ 遊ゴロをショートがファーストへ送球エラー：
- ④ レフトフライをレフトが落球：

★スコアシートの使い方



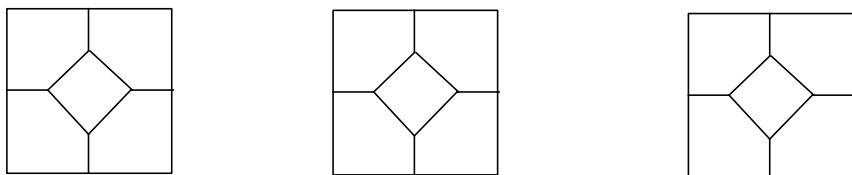
※  を記入する。

★ヒットの記号

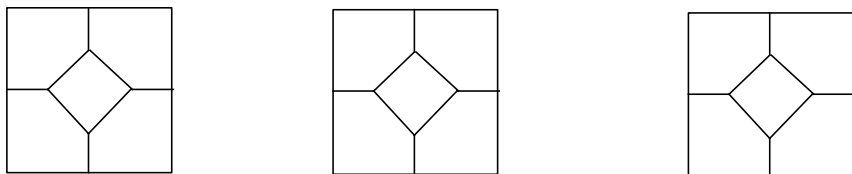


★ヒットの書き方の例

- ①レフト前シングルヒット
- ②ショートへの内野安打
- ③セカンドへのバントヒット

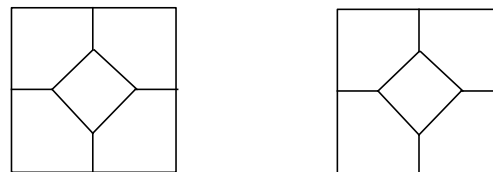


- ④左中間を抜ける二塁打  
最終はセンターが処理
- ⑤ライト線への三塁打
- ⑥左中間越え本塁打



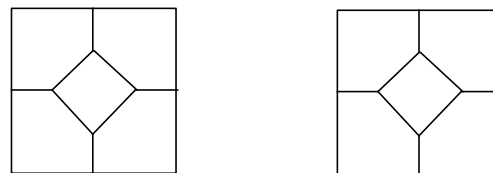
★バントの書き方の例

- ①サードへの犠牲バント
- ②サードへのバント凡打



★犠牲フライの書き方の例

- ①センターへの犠牲フライ
- ②サードファールフライが犠牲フライになった場合



(5) 走者の進塁の記号

盗塁： 重盗（ダブルスチール）： 野手選択（フィルダースチョイス）：

暴投（ワイルドピッチ）： 捕逸（パスボール）：

ボーク： 四番打者の打撃行為により進塁した場合：

(6) その他の記号

★妨害、併殺、アピールプレー、追越し

走塁妨害：（ショートが走塁妨害をした）

守備妨害：（セカンドが妨害を受けた）

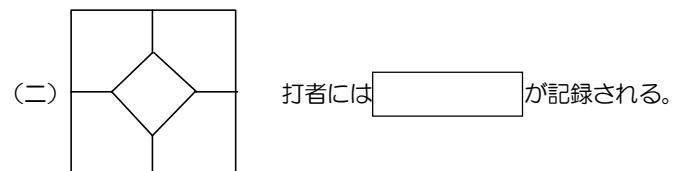
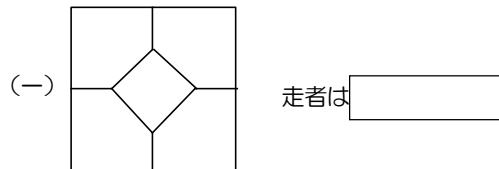
打撃妨害：（捕手に失策、打数なし）

併殺：（ショートゴロでセカンドゲッター）  
【遊撃手：補殺、二塁手：刺殺、補殺、一塁手：刺殺】

牽制アウト： 盗塁アウト：

★守備妨害の記入例

- 1 番打者がフォアボールで出塁。
- 2 番打者のセカンドゴロを二塁手が捕る前にランナーに当たった。



公認野球規則 9.01～9.03 を読んで、文章を完成させなさい。

9.01 公式記録員

(b)

(1) 記録員は、いかなる場合でも、 を含む  に反す

ような記録についての決定を下してはならないし、 を厳重に守らなければならない。

記録員は、 に反するような決定を下してはならない。

記録員は、本規則に明確に規定されていない事項に関しては、 でその決定を下す権能が与えられている。

(2)  場合には、

記録員はただちにその誤りを球審に知らせなければならない。

(4) 記録員は、

審判員または両チームのいかなる人にも、その事実について告げたり、注意を促したりしてはならない。

9.03 公式記録の報告書の作成

(a) 公式記録の報告書の作成にあたって、記録員は、まず  を  とともに、 に従って記載する。

(c) ボックススコアの検算

各チームの 、、、 の  および   ()、 () による出塁数の合計とそのチームの 、、 () の合計とが、ともに、そのチームの打者数と一致しておれば各数字が正しいという証明になる。

(d) 打順の誤りがあったときの記録法

打順を誤った打者が、その誤りを指摘されないまま打撃を完了してアウトになった後に、アピールが成立して正位打者がアウトの宣告を受けたときには、 のアウトの状態をそのまま  に記録する。たとえば、不正位打者Aが遊ゴロで一塁でアウトになった後、アピールによって正位打者Bがアウトになれば、 が遊ゴロで一塁でアウトになったものと記録する。

不正位打者が走者となって出塁した後アピールがあって、正位打者がアウトの宣告を受けたときには、 に  を与え、 には打数1を記録する。したがって、 がセーフになった記録は 。

数人の打者が、続けざまに打順を誤ったために打順が乱れた場合は、 (誰が何をしたか) を記録する。

※課題プリント①～③を完成させて、関西女子野球連盟(担当:佐藤)に提出すること。

(1) 048(945)2513にFAXで送る。

(2) PDF形式で保存し、kansai\_girls\_baseball@yahoo.co.jpにメール添付で送る。